2025年度

慶應義塾大学入学試験問題

商　学　部

論文テスト

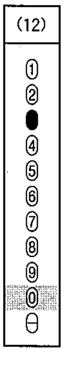
注　意　1. 受験番号と氏名は，解答用紙Ａ（マークシート）と解答用紙Ｂのそれぞれ所定の欄に必ず記入すること。さらに，解答用紙Ａ（マークシート）の受験番号欄をマークすること。

2. 解答は，必ず指定された解答用紙の所定の欄に記入ないしマークすること。解答欄外の余白および採点欄には一切記入してはならない。

3. 解答用紙Ａ（マークシート）への記入に先立って，用紙上に記載された注意事項を必ず読むこと。

4. 解答用紙Ａ（マークシート）の解答欄にマークするときには，すべてHBの黒鉛筆を使用し，また，次の解答例に従うこと。

（解答例）［(12)］と表示のある問いに対して，３と解答する場合は，右に示すように解答欄［(12)］の③にマークすること。
なお，２桁の数字の場合には，以下のようにマークすること。
例えば，空欄［(19)｜(20)］の解答が３６の場合，解答欄［(19)］の③にマークし，解答欄［(20)］の⑥にマークする。
３桁以上の場合も同様に対応すること。



5. 問題用紙は下書きに用いてよろしい。

6. この冊子の総ページ数は８ページである。なお，中に下書き用紙（ページ番号なし）が折り込まれている。

試験開始の合図とともに全てのページが揃っているか確認してください。ページが抜けていたり重複するページがあったら直ちに監督者に申し出てください。

《指示があるまで開かないこと》

論

I. 以下の文章を読んで，次の問1～問6に答えなさい。

「いかに分配するか」という問いは，私たちの社会生活の根幹を成しています。国会の議席数を選挙区にどう割り当てるかを含む権利の配分，国家予算をどこにどれだけ措置するかの行政上の配分から，航空会社への空港発着枠の割当て，お花見での場所取り，子供同士の遊び場をめぐるいさかいに至るまで，［（1）（2）］の資源をどう分けるかについての議論は尽きることがありません。分配をめぐる議論のなかに，功利主義と呼ばれる哲学があります。次の二つの例で考えてみましょう。

災害で非常に多くの負傷者が出た場合，医療資源をどのように分配すべきでしょうか。資源が［（3）（4）］にあるなら，負傷者全員に満遍なく医療行為を施すべきことはもちろんです。しかし現実には切迫した時間の中で，［（1）（2）］の医療資源の分配を行わねばなりません。このような場面でトリアージと呼ばれる考え方があります。治療を必要とする患者を緊急度に応じて選別し，緊急度の高い患者には赤色のタグ，それほどの緊急性はないが早めの治療が必要な患者には黄色のタグ，軽傷の患者には緑色のタグ，既に死亡しているか治療不可能な患者には黒色のタグを付け，赤色から［（5）（6）］に搬送・治療を行うことになります。このトリアージの考え方の背景にあるのが，功利主義です。「最大多数の最大幸福」という，イギリスの哲学者ベンサムの言葉は有名ですが，功利主義の原則は，社会全体の幸福や富の総量をできるだけ大きくすることに置かれています。トリアージの考え方は，「負傷者の最大多数に対して最良の結果を生み出すことが災害医療の目標である」という倫理観に基づいています。

それでは，次のような例はどうでしょうか。酷暑のなか，1000キロの食糧を積んだトラックが災害に襲われた地域に向かっています。予期せぬ悪路のために時間がかかり，地域の全員に食糧を配ろうとすると確実に400キロの食糧が腐ってしまいます。しかしもし途中でトラックを止め，地域の70%の住民にすべての食糧を渡すならば食糧の損失はほぼゼロで済みます。こうした状況でどちらの選択肢を選ぶべきでしょうか。前者を選べば，配給される総食糧は600キロに減ってしまいますが，全員に食糧が行き渡ります。一方，後者を選べば配給される総食糧は1000キロのままですが，70%の住民しか食糧を得ることができません。(a)<u>後者の選択は，前者に比べて，「最大多数の最大幸福」を目指す功利主義的な考え方に近いと言えるでしょう。</u>

このような問題は，分配の正義の問題として知られています。分配の正義については，これまで法・政治哲学や倫理学を中心に「あるべき分配のかたち」が論じられてきました。功利主義のように，哲学・倫理学の規範的な立場からの論考は，実社会でのさまざまな分配の意思決定に指針を与えてくれます。しかしその一方で，「～べき」を指令する正義・規範が，「～である」「～する」という人々の素朴な認知・行動とどの程度なじむのか，どう関連するのかについては，まだほとんど分かっていません。

そこで，実験ゲームを用いた研究を手がかりに，分配の正義が，人々の実際の行動とどう関わるのかを考えてみましょう。手始めに次のような実験場面をイメージしてください。互いに未知のXさん，Yさんがペアにされ，二人の間で10000円を分ける経済実験に参加します。実験は二つのステップで進みます。最初にXさんが実験者から10000円を渡され，分け手として10000円の分配方法について，Yさんに提案するように言われます。次にYさんが受け手として，Xさんの提案を受け入れるか拒否するかを決定します。もしYさんがXさんの分配提案を受け入れるなら双方の取り分はそのまま確定しますが，納得せず拒否した

場合には，双方の取り分とも0円になってしまいます。YさんはXさんの提案内容をいっさい変更できず，受け入れるか否かを決めるだけなので，この実験ゲームは，最後通告ゲームと呼ばれます。実験では，このゲームをただ1回だけ，分け手，受け手の役割を交換せず，コミュニケーションなしで行います。この極めて単純な実験ゲームは，経済学者や心理学者を中心に，世界各地のラボでこれまで何千回と実施されてきました。結果もまた単純明快です。日本，アメリカ，ヨーロッパなどでこの実験を行うと，Yさんに金額の40～50%を渡す，ほぼ平等の分配がもっとも頻繁に提案され，受け手もその提案をほぼ確実に受け入れます。20%を下回るような少額の提案はまれであり，また行われたとしても多くの場合に拒否されます。

(b)<u>読者の皆さんは，この結果を聞いてアタリマエと思われるでしょう</u>。常識的に考えれば，そこにはなんの驚きもありません。（　A　），この結果は，経済学の伝統的なホモエコノミクス（経済人）モデルからすれば驚きと言えます。なぜでしょうか。人は，他人の受け取る利得には一切関心なく，自分の利得を最大化することにしか注意を払わないホモエコノミクスだと仮定しましょう。この場合，受け手のYさんは提案を拒否してしまえば元も子もなくす以上，（　ア　）円以上のいかなる金額も受け入れるはずです。（　B　），このゲームでは相手を知らず，しかもただ1回しか行われない分け手にとって後顧の憂いのない状況です。後で文句を言われたり，評判が下がったりする可能性もありません。したがって，そのことを読み切った同じくホモエコノミクスであるXさんは，「自分に（　イ　）円，相手に（　ウ　）円」という分配を提案するはずです。もちろん，私たちはこうしたアンフェアな分配が決して起こらないことを直感的に理解できます。

人類学者のヘンリックを中心とする研究チームは，これまでの実験ゲーム研究のほとんどがアメリカ，ヨーロッパ，日本などの大規模産業社会でしか行われていないことを問題だと考え，世界各地の15の小規模社会において，最後通告ゲーム実験を実施しました。これらの社会は，南アメリカやアフリカ，東南アジア島嶼部などを居住地とする，いずれも小規模な部族・村落で，主たる生業のかたちも狩猟採集，園芸農業，遊牧などさまざまでした。実験の参加者は，それぞれの社会での約1～2日分の収入に当たる金額を分配する最後通告ゲームをただ1回だけ行いました。実験結果を見ると，15の小規模社会における分配には極めて大きなばらつきがあることが分かりました。（　C　）南米ペルーのマチゲンガ族では15%を渡す提案がもっとも多かったのに対して，インドネシア島嶼部にあるラマレラ村では50%という提案がもっとも多かったのです。興味深いことに，分配提案額の違いは，社会全体のマクロな特徴の違いによって［（7）｜（8）］によく説明できました。その一方で，一人一人の個人としてのマイクロな特徴の違いは，個人間での分配提案のばらつきを［（7）｜（8）］にほとんど説明できませんでした。

このような比較文化実験は，私たちがふだん当然だと考えている分配の原理が，社会・文化レベルの要因によって規定されているという重要な事実に気づかせてくれます。私たちが住んでいる産業社会ではどこで実験しても平等分配がもっとも観察されるという結果は，マーケットという特殊な文化的文脈のもとで理解できます。市場経済化が進んでいる社会ほどフェアな取引が文化規範となっているということです。（　あ　）の相手との取引が日常的に行われる市場型の社会では，誰に対しても分け隔てなくフェアに振る舞う個人は，信頼できる取引対象として，良い（　い　）を獲得し，経済的な分配（利得）を受けることができます。その一方，アンフェアな個人は，直近では得をしても，長い目で見ると取引相手としてほとんど

選ばれなくなるでしょう。しかし市場での取引とは無縁の社会では，血縁や特定の相手を重視する行動こそがむしろ正義であり，誰に対しても等しく振る舞う［（9）（10）］者は，かえって許しがたい不道徳な存在（集団に対する裏切り者，恩知らず）と見なされるのかもしれません。

（亀田達也『モラルの起源―実験社会科学からの問い』岩波新書，2017年，を改変して作成した。）

問1．本文中の空欄［（1）（2）］～［（9）（10）］に当てはまる最も適切な語を次の選択肢から選び，その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄［（1）］～［（10）］にマークしなさい。なお，同じ選択肢は2回以上使いません。

11　経時的	12　御都合主義	13　主観的	14　選別主義	15　統計的	16　普遍主義
17　無限	18　無償	19　有限	20　有償	21　優先的	22　劣後的

問2．本文中の空欄（　A　）～（　C　）に当てはまる最も適切な語を次の選択肢から選び，その番号を解答用紙A（マークシート）の解答欄にマークしなさい。ただし，（　A　）［（11）］，（　B　）［（12）］，（　C　）［（13）］である。なお，同じ選択肢は2回以上使いません。

1　しかし　　2　それゆえ　　3　たとえば　　4　まさに　　5　また

問3．本文中の空欄（　ア　）～（　ウ　）に当てはまる数字を解答用紙A（マークシート）の解答欄にマークしなさい。なお，（　ア　）［（14）（15）（16）（17）（18）］，（　イ　）［（19）（20）（21）（22）（23）］，（　ウ　）［（24）（25）（26）（27）（28）］である。

問4．本文中の空欄（　あ　）と（　い　）に当てはまる最も適切な語を本文中からそれぞれ2字で抜き出し，解答用紙Bの所定の欄に記入しなさい。

問5．本文中の下線部（a）について，なぜ後者の選択は功利主義的な考え方に近いと言えるのか。本文の論旨からみて，次の空欄に当てはまる最も適切な語句を解答用紙Bの所定の欄に15字以内で記入しなさい。

（　　　　　　　　　　）ため。

問6．本文中の下線部（b）について，なぜ読者である私たちにはアタリマエと思われるのか。本文の論旨からみて，次の空欄に当てはまる最も適切な語句を解答用紙Bの所定の欄に30字以内で記入しなさい。

（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）ため。

下書き用紙

以下は下書き用です。解答は解答用紙に記入してください。

10 15

10 20

下書き用

下書き用紙

以下は下書き用です。解答は解答用紙に記入してください。

下書き用紙

以下は下書き用です。解答は解答用紙に記入してください。

下書き用紙

以下は下書き用です。解答は解答用紙に記入してください。

									10										20

Ⅱ．以下の文章を読んで，次の問１～問７に答えなさい。

消費者物価指数とは個々の商品の価格変化を総合したものとされています。私たちは，日常生活で様々な商品（財やサービス）を購入していますが，個々の商品の価格は高くなったり安くなったり，色々な動きをします。そのため，物価の動きを見るには，私たちが購入する商品の平均的な価格変化，すなわち，たくさんの商品の価格の変化を総合して考える必要があります。この際，物価が上がった又は下がったというときには，昨年と比べて，あるいは先月と比べてどうかというように，物価の動きは，比較の基準となる時点を決めて，その時の物価に対してどの程度上昇（又は下落）したかを比率のかたちで見るのが一般的です。そして，物価の動きを比率で表したものを物価指数といいます。物価指数は，物価の動きを主観的な感じ方ではなく，より［(29)｜(30)］に分かりやすく，数値として表したものです。ちょうど，温度計が日々の暑さ寒さを測るように，物価指数は物価の動きを測る物差しの役目を果たしています。消費者物価指数では，買物かごの中に入れたいろいろな商品の値動きを，家計の消費支出全体に占めるそれぞれの支出額の割合（重み：ウエイト）を加味して総合し，全体の物価の変化を測ることになります。このウエイトを加味するということの意味を，簡単な例で説明しましょう。例えば，米，牛肉及びカレールウの３品目によって物価指数を作成するとします。今月の価格が基準時に比べて，米が20％値下がりして，基準時の100に対して80に，一方，牛肉は20％値上がりして120に，カレールウも15％値上がりして115になったとします。これを単純に平均すると，（　ア　）となります。しかし，家計の消費支出上，この３品目に対する重要度は必ずしも同じではありません。この３品目の支出額の割合が，米６対，牛肉３対，カレールウ１であったとします。そこでこれらの値段の動きを，ウエイトを加味して計算すると，［(31)｜(32)］に計算した場合に比べて［(33)｜(34)］の大きさが反映され，（　イ　）％の下落になります。各品目の全体に占める支出額の割合を加味する，つまり，ウエイトを付けて平均する計算方法を「加重平均」といいます。

消費者物価指数は，ある基準となる時点の物価を100として，その時々の物価を比較計算した数値となります。まず，比較の基準となる年（基準時）を定めます。次に，この基準時の買物の内容に基づいて買物かごの中に入れる商品とその数量を決め，その時の費用を求めます。比較の対象となる年（比較時）についても費用を求め，比較時の費用を基準時の費用で割り，100倍したものが消費者物価指数となります。この買物かごの中の商品や数量をその都度変えたりすると，費用の変化が，価格が動いたためなのか，買物かごの内容が変わったためなのか，はっきりしなくなります。そこで，買物かごの内容を基準時に固定して，物価の変化だけを測れるようにしています。この考え方による物価指数を(a)<u>ラスパイレス指数</u>といいます。

（総務省統計局の「消費者物価指数のしくみと見方　―2020年基準消費者物価指数―」を改変して作成した。）

為替相場（為替レート）は，外国為替市場において異なる通貨が交換（売買）される際の交換比率です。一般に，わが国で最も頻繁に目にする為替相場は円・ドル相場ですが，そのほかにも様々な通貨の組み合わせに関する相場が存在します。円やドルなどの異なる通貨を交換（売買）する場を外国為替市場（単に「為替市場」ということもあります）といいます。「本日の東京外国為替市場の円相場は，1ドル＝○○円 ×× 銭と，前日に比べて△△銭の円高ドル安でした。」などと報じられることがありますが，変動相場制においては，為替相場は，誰かが一方的，恣意的に決めるわけではなく，市場における需要と供給の［(35)｜(36)］

によって日々決定されることになります。この際，円高とは，円の他通貨に対する (37) (38) 価値，言い換えると，円１単位で交換できる他通貨の単位数が (37) (38) に多い状態のことです。円安とは，この逆の状態のことです。例えば，日本人が旅先のハワイで買い物をするため，手元にある10000円をドルに両替するとします。為替相場が１ドル＝100円であれば，100ドルになります（10000÷100)。しかし，もし為替相場が１ドル＝80円であれば，125ドルになり（10000÷80)，また，１ドル＝125円であれば，80ドルになります（10000÷125)。これらを比べると，１ドル＝80円の場合は，１ドル＝100円の場合と比べて，同じ金額の円についてより多くのドルを取得できるので， (39) (40) ということになります。逆に，１ドル＝125円の場合は，１ドル＝100円の場合と比べて，同じ金額の円についてより少ないドルしか取得できないので， (41) (42) ということになります。

（日本銀行の「教えて！にちぎん」を改変して作成した。）

問１．本文中の空欄 (29) (30) ～ (41) (42) に当てはまる最も適切な語を次の選択肢から選び，その番号を解答用紙Ａ（マークシート）の解答欄 (29) ～ (42) にマークしなさい。なお，同じ選択肢は２回以上使いません。

11 ウエイト	12 ドル円	13 バランス	14 円ドル	15 円安	16 円高
17 客観的	18 減少	19 主観的	20 数値	21 数値的	22 絶対的
23 相関	24 相対的	25 総合	26 総合的	27 総和	28 増加
29 単純	30 複眼的	31 文字	32 平均的	33 優越的	34 理論的

問２．本文中の空欄（　ア　），（　イ　）に当てはまる数字を解答用紙Ａ（マークシート）の解答欄にマークしなさい。なお，（　ア　） (43) (44) (45) ，（　イ　） (46) ． (47) ％である。

問３．本文中の下線部（a）について，以下の式から，正しく表現する式を選択して，解答用紙Ａ（マークシート）の解答欄 (48) にマークしなさい。ここで，基準時を100とし，p は品目の単位数量あたりの価格，q はその購入数量を示します。添字の０は基準時，t は比較時を，i＝1，2，3，… は個々の品目を示します。Σ（シグマと読みます。）は全ての品目について合計することを意味します。例えば，$p_{0,i}\,q_{0,i}$ は，ある指数品目 i の基準時の単位数量あたりの価格と基準時の購入数量を掛け合わせたものですから，その品目の基準時における支出額となり，それを品目について合計したものは，基準時に購入した全ての品目の購入費用を表しています。

1　$\dfrac{\Sigma p_{t,i}\,q_{t,i}}{\Sigma p_{0,i}\,q_{0,i}}\times 100$　　2　$\dfrac{\Sigma p_{t,i}\,q_{0,i}}{\Sigma p_{0,i}\,q_{t,i}}\times 100$　　3　$\dfrac{\Sigma p_{t,i}\,q_{t,i}}{\Sigma p_{0,i}\,q_{t,i}}\times 100$　　4　$\dfrac{\Sigma p_{t,i}\,q_{0,i}}{\Sigma p_{0,i}\,q_{0,i}}\times 100$

問4．表のような物価指数の計算例を考えてみます。表では，例えば，米の基準時の購入量が10kgで，その値段は1kgあたり500円であることが分かります。表の3品目についてラスパイレス式の計算式から，基準時を100とした場合の，比較時の物価指数の値を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (49) (50) (51) にマークしなさい。

表

品目	基準時	比較時	単位	基準時	比較時
	購入数量 $q_{0,i}$	購入数量 $q_{t,i}$		価格 $p_{0,i}$（円）	価格 $p_{t,i}$（円）
米	10kg	25kg	1kgあたり	500	600
りんご	500g	100g	100gあたり	200	300
米国から輸入した牛肉	2kg	2kg	100gあたり	200	200

問5．表では，基準時と比較時の米国での牛肉の値段が100gあたり2ドルとされていました。仮に，比較時の米国での牛肉の値段が100gあたり3ドルに変化した場合，表の3品目についてラスパイレス式の計算式から，基準時を100とした場合の，比較時の物価指数の値を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (52) (53) (54) にマークしなさい。ただし，基準時と比較時の円・ドル相場は1ドル＝100円とする。

問6．米国から輸入した牛肉の値段は円・ドル相場次第で変わることになります。基準時には1ドル＝100円であった円・ドル相場が，比較時に1ドル＝150円に変化した場合，表の3品目についてラスパイレス式の計算式から，基準時を100とした場合の，比較時の物価指数の値を解答用紙A（マークシート）の解答欄 (55) (56) (57) にマークしなさい。ただし，基準時と比較時の米国での牛肉の値段は100gあたり2ドルとする。

問7．ラスパイレス指数は買物かごの中の商品の数量を基準時で固定しますが，本文の論旨からみて，その短所を考え，解答用紙Bの所定の欄に25字以内で記入しなさい。

ラスパイレス指数の短所は，（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）。

《以下余白》